

できることから仲間と共に

大内 亮さん (八木沢・芦原)



大内測量設計事務所の専務取締役としてさまざまな復興事業の現場に携わっています。村商工会青年部の部長は平成29年から務めています。

HOPES
ホープス セカンド
2nd

12月14日、いたたて村の道の駅までい館のイベント広場に、イルミネーションが灯りました。1月末(予定)までの期間限定で、訪れる人を楽しませてくれるロマンチックな光のおもてなしです。仕掛け人は飯館村商工会青年部の8人のメンバー。アイデアを出し合い、高さ約5メートルのイルミネーションを完成させました。

「楽しくやっていますよ」と青年部長の大内さん。「月に1度の例会は、和気あいあい。ア



オレンジ、ブルー、ピンク…と色合いの変化でさまざまな表情を見せるロマンチックなイルミネーション。点灯は夕刻から午後8時30分まで。暖かくしてお出掛けを。(ドローン撮影：大内さん)

アイデアが出過ぎてまとめ切れなほほどです」と笑います。

青年部は、村のイベントに食や遊びのコーナーを設けるなど、震災後もさまざまな活動を行ってきました。「自分たちに行ってきたことからです。村のPRもしていきたい。村とタイアップできるような存在になっ

ていけたらいいですね」。

11月に道の駅で開かれたイベントでは、ピザトーストを作りました。「各地にご当地パーガーなどがありますね。いづれは村産の野菜や牛肉などを使った商品にもつながればという思いもあって試作しました」。1月には、交流センター「ふれ愛館」で、漫才コンビ「母心」のライブも企画。「村を盛り上げ、メンバーと一緒に汗を流していきたいと思います」。

【母心ライブ】
1月19日(金)午前11時開演
交流センター「ふれ愛館」
全席自由500円
問い合わせは村商工会まで
0244・26・7957

〈編集後記〉

●株式市場には千支別に相場の格言があり、その年の株価を占うそう。昨年の方支サルは「騒ぐ」、今年のイヌは「笑い」だそうです。周りの人が笑い溢れる年になるよう、「誰かを1日1回は笑顔にする」を心がけてみようかと。普段の何気ない生活の中に、「笑顔のタネ」はきつと、あるはず。村では1月21日に新春村民のつどいを開催します。災害救助犬じゃがいもくんも来ますので、ぜひ、ワンダーなお時間を過ごしましょう！村で、みんなで、伸びやかで盛大な初笑いをいたしましょう。(木幡)

●スミからスミまで皆さんのご協力で作られている広報紙です。気づかされたり教わったり、取材という名の出会いが、大切な思い出にもなっています。昨年は、そうしてお世話になった方々の計報に何度か接した1年でもありました。命はたくましく、そして儂いものと、教えていただいた気がします。あの笑顔、忘れません。いただいた言葉をずっと大事に。新しい1年が始まります。(星)



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。